

日本産科婦人科学会学術講演会シンポジウム 座長・演者一覧

| 回 | 年 | 主題 | 氏名 | 所属 |
|------|-------|--------------------------------|--|--|
| 第25回 | 昭和48年 | 排卵とFSHおよびLHの関係 | (座長)中山 徹也 青野 敏博 斉藤 幹 玉田 太郎 福島 峰子 | 昭和大学 大阪大学 東京医科歯科大学 群馬大学 秋田大学 |
| | | 産科ショック | (座長)品川 信良 大内 廣子 佐竹 実 寺尾 俊彦 真木 正博 | 弘前大学 東京女子医科大学 札幌医科大学 名古屋大学 弘前大学 |
| 第26回 | 昭和49年 | Prostaglandinの基礎と臨床 | (座長)坂元 正一 木川 源則 佐藤 恒治 中嶋 晃 森 憲正 | 東京大学 東京大学 群馬大学 京都大学 熊本大学 |
| | | 絨毛性腫瘍の発症と予後 | (座長)石塚 直隆 伊藤 治英 川島 吉良 鈴木 健治 竹内 正七 半藤 保 | 名古屋大学 東京慈恵会医科大学 名古屋大学 慶應義塾大学 新潟大学 新潟大学 |
| 第27回 | 昭和50年 | 胎盤の内分泌-胎盤を接点とした母児内分泌機能について- | (座長)東條 伸平 足高 善彦 荒井 清 蟻川 映己 吉田 孝雄 | 神戸大学 神戸大学 帝京大学 名古屋大学 日本大学 |
| | | 母体・胎児間の免疫現象に関する研究 | (座長)竹内 正七 植田 勝間 富永 敏朗 友田 豊 八神 喜昭 | 新潟大学 大阪市立大学 京都大学 名古屋大学 名古屋市立大学 |
| 第28回 | 昭和51年 | 子宮頸癌放射線療法の基礎と臨床 | (座長)岩井 正二 岩田 正晴 笠松 達弘 野口 浩 平林 光司 | 信州大学 東京慈恵会医科大学 国立がんセンター 信州大学 岡山大学 |
| | | 胎児安全限界へのアプローチ-分娩周辺期を中心として- | (座長)前田 一雄 金岡 毅 神保 利春 竹村 晃 諸橋 侃 | 鳥取大学 福岡大学 東京大学 大阪大学 慶應義塾大学 |
| 第29回 | 昭和52年 | 初期流産管理の基礎 | (座長)鈴木 雅洲 熊坂 高弘 中村 幸雄 福島 務 余語 郁夫 | 東北大学 東京医科歯科大学 慶應義塾大学 福島県立医科大学 関西医科大学 |
| | | 胎児発育の生理と病理 | (座長)室岡 一 荻田 幸雄 小林 光尚 高田 道夫 山口 竜二 | 日本医科大学 大阪市立大学 千葉大学 順天堂大学 奈良県立医科大学 |
| 第30回 | 昭和53年 | 子宮内膜異常増殖の病態 | (座長)須川 侑 植木 實 加藤 順三 早川 謙一 | 大阪市立大学 大阪医科大学 帝京大学 大阪大学 |
| | | 妊孕現象と子宮頸部 | (座長)鈴村 正勝 一条 元彦 斉藤 良治 橋本 武次 平川 舜 | 日本医科大学 東北大学 秋田大学 順天堂大学 東邦大学 |
| 第31回 | 昭和54年 | 排卵をめぐる卵巣の生理・病理-ヒト卵巣を中心としての問題点- | (座長)飯塚 理八 (座長)五十嵐 正雄 荒木 重雄 楠田 雅彦 佐藤 和雄 森 崇英 | 慶應義塾大学 群馬大学 自治医科大学 九州大学 東京大学 京都大学 |
| 第32回 | 昭和55年 | 妊産婦循環動態の生理と病理 | (座長)室岡 一 今井 信昭 松浦 俊平 村田 雄二 村山啓三郎 | 日本医科大学 名古屋大学 京都大学 カリフォルニア大学 東京女子医科大学 |
| | | プロラクチンとリプロダクション | (座長)倉智 敬一 麻生 武志 高橋 克幸 水口 弘司 森川 肇 | 大阪大学 京都大学 東北大学 東京大学 神戸大学 |
| 第33回 | 昭和56年 | 産婦人科領域悪性腫瘍の化学ならびに免疫療法の諸問題について | (座長)竹内 正七 (座長)須川 侑 秋谷 清 金澤 浩二 後藤 節子 寺島 芳輝 | 新潟大学 大阪市立大学 東京医科大学 新潟大学 名古屋大学 東京慈恵会医科大学 |

日本産科婦人科学会学術講演会シンポジウム 座長・演者一覧

| 回 | 年 | 主題 | 氏名 | 所属 |
|------|-------|--|--|--|
| 第34回 | 昭和57年 | 分娩発来機構をめぐる諸問題 ヒトにおける陣痛発来の基礎 母児内分泌環境の総合的解析による分娩発来機構の究明 計画分娩からみた分娩発来機構をめぐる諸問題 分娩発来時期の胎児・胎盤・母体系ホルモンの動態 | (座長)坂元 正一 (座長)岩崎 寛和 岡崎 武志 桑原 慶紀 西島 正博 矢内原 巧 | 東京大学 筑波大学 京都大学 東京大学 北里大学 昭和大学 |
| 第35回 | 昭和58年 | 婦人科腫瘍と内分泌相関-基礎と臨床- 婦人科腫瘍とsteroid receptor 子宮腺および腺癌細胞の核機能とステロイドホルモンの調節機構 子宮筋腫の発生要因・組織発生源とその内分泌相関 卵巣腫瘍の組織発生と内分泌相関-動物実験腫瘍を中心に- | (座長)岡田 弘二 (座長)加藤 俊 玉舎 輝彦 西谷 巖 藤井 信吾 薬師寺道明 | 京都府立医科大学 久留米大学 京都府立医科大学 岩手医科大学 京都大学 久留米大学 |
| 第36回 | 昭和59年 | 卵の側からみた受精と着床をめぐる諸問題 卵からみた受精現象解明への単一クローン抗体の応用 ヒトの卵の成熟動態と受精に関する知見 受精着床過程における卵の物質代謝およびそのmicroenvironment形成の生化学的解析 ヒト卵の受精・初期発生期における環境要因 | (座長)飯塚 理八 (座長)坂元 正一 香山 浩二 鈴木 秋悦 堤 治 星 和彦 | 慶應義塾大学 東京大学 兵庫医科大学 慶應義塾大学 東京大学 東北大学 |
| 第37回 | 昭和60年 | 卵巣癌の治療-その基礎と臨床- 腫瘍特異抗原への親和性を利用した治療の基礎的前臨床的研究 多施設共同研究による化学免疫療法の効果 卵巣癌の個別的化学療法の設定とその効果に関する研究-特に無胸腺動物移植系を用いた検討- 卵巣癌における予後因子よりみた治療法に関する研究 | (座長)山邊 徹 (座長)泉 陸一 大川 清 太田 正博 澤田 益臣 中島 久良 | 長崎大学 富山医科薬科大学 北海道大学 名古屋大学 大阪大学 長崎大学 |
| 第38回 | 昭和61年 | 胎児の発育と成熟 妊娠24週～32週で出産に至った253例の母児に関する臨床的検討 胎児生理の総合的解析による新しい周産期管理へのアプローチ 胎児肺の機能的成熟度とその出生前評価法について 胎児発育の臓器別特異性と胎外適応能 | (座長)武田 佳彦 (座長)神保 利春 池ノ上 克 岡井 崇 樋口 誠一 森山 郁子 | 東京女子医科大学 香川医科大学 鹿児島市立病院 東京大学 秋田大学 奈良県立医科大学 |
| 第39回 | 昭和62年 | 婦人科領域におけるがん・胎児抗原の基礎と臨床 扁平上皮癌関連抗原TA-4の基礎的ならびに臨床的検討 がん・胎児抗原の発現機構と臨床応用に関する総合的基礎研究-モノクローナル抗体作成からin vitroにおける解析へ- 婦人科領域での高い抗原性を有する癌胎児抗原Immunogenic Oncofetal Antigen (OFAI)の基礎と臨床 モノクローナル抗体による癌・トロホプラスト抗原の検討 | (座長)竹内 正七 (座長)高見澤裕吉 加藤 紘 野澤 志朗 樋口 正臣 山下 幸紀 | 新潟大学 千葉大学 山口大学 慶應義塾大学 香川医科大学 旭川医科大学 |
| 第40回 | 昭和63年 | 妊娠中毒症-その病態論的アプローチ- Follow up症例を中心として Angiotensin IIに対する血管反応性の基礎と臨床-妊娠中毒症の病態に基づく発症予知・予防法について- 凝固線溶系からみた妊娠中毒症の発症病態 母児循環動態に関する基礎的臨床的研究 | (座長)福田 透 (座長)中山 道男 飯沼 博朗 伊藤 昌春 中林 正雄 日高 敦夫 | 信州大学 琉球大学 信州大学 熊本大学 東京女子医科大学母子総合医療センター 大阪市立大学 |
| 第41回 | 平成元年 | 子宮内膜症をめぐる諸問題 子宮内膜症性不妊に対する治療法の検討-配偶子操作を中心に- 子宮内膜症の生化学的特性に関する基礎ならびに臨床的研究-正常子宮内膜との対比- 子宮内膜症の内分泌療法確立に関する研究 子宮内膜症と妊孕性に関する内視鏡学的研究 | (座長)杉本 修 (座長)水口 弘司 井上 正人 武谷 雄二 寺川 直樹 星合 昊 | 大阪医科大学 横浜市立大学 東海大学 東京大学 大阪大学 東北大学 |
| 第42回 | 平成2年 | 子宮頸部の初期癌ならびにその関連病変 子宮頸部ウイルス発癌の可能性に関する研究 子宮頸部扁平上皮・頸管腺上皮の分化調節機序の解析に基づく頸癌初期発生過程の研究 子宮頸部初期癌と関連病変におけるHPVの発癌性に関する分子生物学的研究-とくに16型、18型、E6/E7mRNA局在について- 子宮頸癌の発生におけるウイルス学的病因論-感染から発癌まで- | (座長)野田起一郎 (座長)川名 尚 岩坂 剛 小西 郁生 永井 宣隆 吉川 裕之 | 近畿大学 東京大学 佐賀医科大学 京都大学 広島大学 東京大学 |
| 第43回 | 平成3年 | 胎児の行動(fetal behavior)-その基礎と臨床- 胎児行動における中枢神経系制御機構の発達過程に関する総合的解析 高次神経機構成熟との連関からみたヒト胎児の行動の発達過程に関する研究 胎児wellbeingの臨床的評価への胎児行動応用の基礎的研究-特に胎児行動発現様式の解離(dissociation)について- 胎動図を基盤とするヒト胎児胎動の様相とその発達の研究 | (座長)中野 仁雄 (座長)武田 佳彦 上妻 志郎 小柳 孝司 坂田 寿衛 辰村 正人 | 九州大学 東京女子医科大学 東京大学 九州大学 日本大学 鳥取大学 |
| 第44回 | 平成4年 | 妊娠の成立機構-胚発生から着床まで- 超早期妊娠関連物質の発現機構と胚成長への関与の研究-early pregnancy factorの構造決定と相同物質の解析- 胚発生および着床現象における細胞成長因子の意義に関する研究 In vitro着床モデルを用いた受精卵着床機構の研究 哺乳類初期胚発生に及ぼす環境因子の解析 | (座長)森 崇英 (座長)廣井 正彦 末岡 浩 多賀 理吉 根上 晃 野田 洋一 | 京都大学 山形大学 慶應義塾大学 横浜市立大学 福井医科大学 京都大学 |
| 第45回 | 平成5年 | 子宮体癌の発生と発育 子宮体癌の発生、増殖、進展に関わる形質変化と遺伝子解析 子宮体癌のaromatase活性と内膜増殖症の前癌病変としての基礎的、臨床的解析を中心に 癌関連遺伝子異常、細胞増殖能および細胞外マトリックスの検索による子宮体癌・子宮内膜増殖症の生物学的悪性度の評価 子宮体癌の発生に伴う複合糖質発現異常に関する基礎的研究とその臨床へのフィードバック | (座長)矢嶋 聰 (座長)野澤 志朗 井上 正樹 佐々木 寛 佐藤 信二 塚崎 克己 | 東北大学 慶應義塾大学 大阪大学 東京慈恵会医科大学 東北大学 慶應義塾大学 |
| 第46回 | 平成6年 | 子宮内環境と胎児 胎児発育・成熟におけるIGF-Iとその結合蛋白の意義-特に脱落膜/胎盤局所の調節と発育・成熟に伴う細胞内代謝機構の発現への関与について- 胎児の生体防御機構としての羊水、卵膜の役割とその破綻 羊水中の胎児由来物質による子宮内環境調節機構の研究-特に羊膜・絨毛膜・脱落膜の相互作用の解析- 母体における胎児受容機構と胎児環境をめぐる免疫学的研究 | (座長)桑原 慶紀 (座長)藤本征一郎 岩下 光利 金山 尚裕 佐川 典正 松崎 昇 | 順天堂大学 北海道大学 東京女子医科大学母子総合医療センター 浜松医科大学 京都大学 大阪府立母子保健総合医療センター |
| 第47回 | 平成7年 | 卵胞発育の調節機構-局所因子を中心として- ヒト卵胞の発育・選択・成熟・閉鎖と局所因子 卵胞の発育、退行、閉鎖に伴う成長因子と受容体ならびに癌遺伝子の発現とその役割に関する細胞分子生物学的解析 卵胞発育に対するゴナドトロピンレセプターと卵巣内生理活性物質の相互関係について 卵胞発育・成熟における卵巣内局所因子の調節機構とその生理学的意義 | (座長)武谷 雄二 (座長)麻生 武志 深谷 孝夫 丸尾 猛 峯岸 敬 吉村 泰典 | 東京大学 東京医科歯科大学 東北大学 神戸大学 群馬大学 杏林大学 |

日本産科婦人科学会学術講演会シンポジウム 座長・演者一覧

| 回 | 年 | 主題 | 氏名 | 所属 |
|------|-------|--|--|--|
| 第48回 | 平成8年 | 婦人科癌の浸潤と転移—その基礎と臨床— 卵巣癌における転移能の獲得と変調の機序に関する研究 婦人科癌組織および細胞株におけるマトリックス分解酵素の分泌調節機構—転移阻止へのアプローチ— 癌細胞の細胞外マトリックス破壊の機序とその制御による浸潤、転移抑制 婦人科悪性腫瘍の浸潤・転移における内分泌関与 | (座長)野澤 志朗 (座長)薬師寺道明 嘉村 敏治 吉川 史隆 小林 浩 蔵本 次良 | 慶應義塾大学 久留米大学 九州大学 名古屋大学 浜松医科大学 岐阜大学 |
| 第49回 | 平成9年 | 胎児の発達と母児相関 羊胎仔成熟課程における視床下部—下垂体—副腎系の役割—母体副腎系との相関の視点から— 胎児の生体リズム;子宮内環境への適応と病態 ○羊水を介した母児間のコミュニケーションとその胎児肺形成における重要性 胎盤形成時期より見た母児概日リズムの自律性と相互関係 中高年女性の加齢による変化 エストロゲンの骨代謝における作用機序の解析—エストロゲンの低下と骨吸収の亢進との関わり— 加齢による骨代謝の変化とエストロゲンの生理学的意義に関する研究 更年期におけるhot flashと骨代謝の変化の機序に関する研究—calcitonin関連物質の関与— 閉経による心血管系の変化及びその機序に関する研究 | (座長)中野 仁雄 (座長)池ノ上 克 海野 信也 岡村 州博 倉内 修 三宅 良明 (座長)麻生 武志 (座長)矢内原 巧 太田 博明 五来 逸雄 陳 瑞東 野崎 雅裕 | 九州大学 宮崎医科大学 東京大学 東北大学 名古屋大学 日本大学 東京医科歯科大学 昭和大学 慶應義塾大学 横浜市立大学 癌研究会附属病院 九州大学 |
| 第50回 | 平成10年 | 黄体機能の調節とその異常 Functional luteolysisからstructural luteolysisへの移行のメカニズム—Matrix metalloproteinase, apoptosis, 過酸化水素の関わり— 卵巣・顆粒膜細胞と子宮内膜からの黄体機能調節機構解明へのアプローチ— ヒト黄体細胞分化抗原の同定とその黄体機能調節における意義 黄体機能調節機構における微小循環とフリーラジカルの役割 母子感染の診断と対応 妊娠母体および胎児・新生児の免疫特性と母子感染防御対策 THLV-I母子感染をモデルとした胎盤バリア機構へのウイルス感染胎盤絨毛細胞のアポトーシスの関与に関する研究 Preterm labor, preterm PROMIにおける病原微生物、特に嫌気性菌の意義に関する研究 パルボウイルスB19母子感染—胎児水腫の発症機転を中心に— | (座長)武谷 雄二 (座長)岡村 均 (演者)遠藤 俊明 久保田俊郎 藤原 浩 宮崎 豊彦 (座長)川名 尚 (座長)森島 恒雄 斎藤 滋 藤野 敏則 三嶋 廣繁 八重樫伸生 | 東京大学 熊本大学 札幌医科大学 東京医科歯科大学 京都大学 慶應義塾大学 東京大学 名古屋大学 奈良県立医科大学 鹿児島大学医療技術短期大学 岐阜大学 東北大学 |
| 第51回 | 平成11年 | 卵巣がん化学療法の基礎と臨床 卵巣がん化学療法における薬剤耐性と細胞内シグナル伝達機構 卵巣がんにおける薬剤耐性の分子生物学的解析および耐性のin vivo評価方法に関する研究 卵巣がん化学療法の効果増強のための工夫—CDDPの有効な投与方法、病理組織型に対応した化学療法レジメンの個別化、及びネオアジュバン療法の導入 卵巣癌細胞のアポトーシス抑制に關与する遺伝子群を標的とした新しい癌化学療法の基礎的研究 母子間免疫応答の異常 抗リン脂質抗体症候群における母児相関 胚により感作された末梢血リンパ球の胚着床促進機構の解析—ヒト着床障害患者に対する新しい免疫療法を目指して— 母体リンパ球のTh1/Th2均衡と活性化異常からみた妊娠異常の解析 母児間の免疫応答の異常からみた妊娠中毒症ならびに子宮内胎児発育遅延の病因病態 | (座長)野澤 志朗 (座長)杉森 甫 磯西 成治 坂元 秀樹 清水 敬生 万代 昌紀 (座長)牧野 恒久 (座長)神崎 秀陽 杉 俊隆 中山 貴弘 早川 智 藤井 知行 | 慶應義塾大学 佐賀医科大学 東京慈恵会医科大学 日本大学 癌研究会附属病院 京都大学 東海大学 関西医科大学 東海大学 京都大学 日本大学 東京大学 |
| 第52回 | 平成12年 | 子宮収縮機構とその制御 子宮筋収縮系と弛緩系による二重制御機構からみた分娩発来機序の解析 子宮平滑筋の収縮および電気的活動性妊娠による変化と生理活性物質の効果に関する電気生理学的研究 オキシトシン受容体からみた子宮収縮制御機構の解明 G蛋白結合受容体を介する子宮収縮抑制因子とその調節機構 子宮内膜の機能とその異常 異所性子宮内膜が有する細胞増殖抑制効果の研究—卵巣明細胞腺癌細胞との相互作用を通じて— 子宮内膜の増殖・分化に關与する情報伝達系 子宮内膜におけるテロメラーゼ発現とその異常および発現制御機構の解析 細胞周期調節因子からみた正常子宮内膜および内膜癌の増殖制御機序 | (座長)村田 雄二 (座長)瓦林達比古 伊東 宏晃 井上 善仁 木村 正 盛本 太郎 (座長)寺川 直樹 (座長)蔵本 博行 青木 大輔 加藤 聖子 京 哲 塩沢 丹里 | 大阪大学 福岡大学 京都大学 福岡大学 大阪大学 昭和大 鳥取大学 北里大学 慶應義塾大学 九州大学生医研 金沢大学 信州大学 |
| 第53回 | 平成13年 | 受精機構とその異常 ヒト精子CD46分子を介する精子・卵細胞融合機構の解明とその異常の検出法に関する研究 免疫性不妊症からみた受精機構に關与する因子の同定とその利用 受精における精子および卵子の生物学的機能解析—とくに配偶子接着・精子核膨化・卵子活性化を中心に— 卵細胞膜と精子の相互作用—ヒト卵細胞膜多精子受精防御機構の解析の視点から— ヒト絨毛細胞の機能とその異常 絨毛細胞の糖輸送機構の解析 ヒトExtravillous trophoblastの分化機構及び浸潤停止機構の解析 栄養代謝関連因子ならびにアポトーシス関連因子によるヒト絨毛細胞増殖能と機能発現の調節:その絨毛病態への関わり 正常絨毛における増殖・分化調節の分子機構 | (座長)星 和彦 (座長)吉村 泰典 大橋 一友 鎌田 正晴 久慈 直昭 千石 一雄 (座長)丸尾 猛 (座長)高山 雅臣 坂田 正博 樋口 壽宏 松尾 博哉 松田 貴雄 | 山梨医科大学 慶應義塾大学 関西労災病院 徳島大学 慶應義塾大学 旭川医科大学 神戸大学 東京医科大学 大阪大学 京都大学 神戸大学 九州大学生医研 |
| 第54回 | 平成14年 | 子宮頸癌の発生と進展—その制御を目指して— 子宮頸癌の発生に關与する癌関連遺伝子の同定とその臨床応用 ヒトパピローマウイルスワクチン開発に関する研究—子宮頸癌の発生制御をめざして— E2蛋白質をターゲットとしたHPV感染症に対する抗ウイルス薬剤開発への基礎的検討 子宮頸癌の発生におけるIGF-1レセプターの役割とIGF-1レセプター分子標的治療の試み 胎児wellbeingの臨床的評価法—その精度と限界— 下大静脈血流波形解析による胎児循環動態の評価 胎児の病態生理学的変化に基づく分娩時心拍数モニタリングの再評価 慢性ストレス下における胎児well-being評価に関する総合的研究 胎児発育に關連した循環動態変動と予後からみた胎児wellbeing評価 | (座長)井上 正樹 (座長)岩坂 剛 榎本 隆之 川名 尚 藤井多久磨 本郷 淳司 (座長)池ノ上 克 (座長)岡村 州博 神崎 徹 鮫島 浩 篠塚 憲男 森 晃 | 金沢大学 佐賀医科大学 大阪大学 東京大学 慶應義塾大学 岡山大学 宮崎医科大学 東北大学 大阪大学 宮崎医科大学 帝京大学 東海大学 |

日本産科婦人科学会学術講演会シンポジウム 座長・演者一覧

| 回 | 年 | 主題 | 氏名 | 所属 |
|------|-------|---|--|--|
| 第55回 | 平成15年 | 妊娠中毒症の病因-分子細胞生物学的視点から- | (座長)森川 肇 (座長)木下 勝之 小橋 元 小林 隆夫 関沢 明彦 月森 清巳 | 奈良県立医科大学 順天堂大学 北海道大学予防医学 浜松医科大学 昭和大学 九州大学 |
| | | 日本人の妊娠中毒症と遺伝子多型—各遺伝子多型と環境要因の相互作用解析とメタ・アナリシス— 妊娠中毒症と血管内皮障害—過凝固・交感神経活性化・血管攣縮およびノックアウトマウスモデルによる病因の検討— 妊娠中毒症における絨毛傷害の証明とその機序の遺伝子学的解明 好中球・血管内皮細胞連関からみた妊娠中毒症の発症機序に関する研究 | (座長)星合 昊 (座長)寺川 直樹 大須賀 穰 小畑孝四郎 生水真紀夫 武内 裕之 | 近畿大学 鳥取大学 東京大学 近畿大学 金沢大学 順天堂大学 |
| 第56回 | 平成16年 | 胎児の発育・分化とその異常 | (座長)岡村 州博 (座長)岡井 崇 池田 智明 佐藤 昌司 室月 淳 由良 茂夫 | 東北大学 昭和大学 宮崎大学 九州大学周産母子センター 国立仙台病院 京都大学 |
| | | 発育・分化の異常からみた周産期脳障害の発生とそのメカニズム 心弁信号、ドブラ血流波形および血管壁微小変位からみたヒト胎児における心機能の発達ならびに病的逸脱に関する研究 羊胎仔IUGRモデルを用いたBarkerの仮説の病態生理学的検討 胎生期子宮内環境の悪化に起因する出生後の肥満、生活習慣病発症機序の解析—脂肪細胞ならびに胎盤由来因子によるエネルギー代謝調節の視点から— | (座長)吉村 泰典 (座長)峯岸 敬 有馬 隆博 小森 慎二 田中 守 寺田 幸弘 | 慶應義塾大学 群馬大学 九州大学病院別府先進医療センター 兵庫医科大学 慶應義塾大学 東北大学周産母子センター |
| 第57回 | 平成17年 | 配偶子形成とその成熟の分子機構 | (座長)落合 和徳 (座長)和氣 徳夫 植田 政嗣 大道 正英 小林 裕明 重政 和志 | 東京慈恵会医科大学 九州大学病院別府先進医療センター 大阪医科大学 山形大学 九州大学 広島大学 |
| | | ゲノムインプリンティングの分子メカニズム—DNAメチル化によるインプリンティング制御機構 精子形成過程におけるアンドロゲン作用の分子生物学的解析 卵子形成・成熟過程におけるエピジェネティクスの解明 配偶子形成過程における細胞骨格系の形成と受精における機能発現:生殖補助技術向上のための新しいストラテジーにむけて | (座長)工藤 隆一 (座長)吉川 裕之 加藤 友康 金岡 靖 古山 将康 高倉 賢二 本山 覚 吉田 信隆 | 札幌医科大学 筑波大学 癌研究会附属病院 大阪市立大学 大阪大学 京都大学 神戸大学 広島市民病院 |
| 第57回 | 平成17年 | 早産の予防 | (座長)斎藤 滋 (座長)瓦林達比古 大川 敏昭 酒井 正利 杉村 基 松田 義雄 | 東北大学 福岡大学 福島県立医科大学 富山医科薬科大学 浜松医科大学 東京女子医科大学 |
| | | 早産子宮筋における筋収縮反応と細胞情報伝達の分子機構 炎症から見た早産の予知・予防戦略 子宮頸管熟化制御機構からみた早産の予防 妊娠中期の早産予防戦略を指向した、妊娠32週未満の単胎早産2,500例におけるcase control study | (座長)本庄 英雄 (座長)麻生 武志 伊藤 潔 北脇 城 高橋 一広 若槻 明彦 | 京都府立医科大学 東京医科歯科大学 東北大学 京都府立医科大学 山形大学 高知大学 |
| 第57回 | 平成17年 | ホルモン補充療法-その基礎と臨床- | (座長)蔵本 博行 (座長)鈴木 光明 齊藤 豪 進 伸幸 園田 顕三 平井 康夫 | 北里大学 自治医科大学 札幌医科大学 慶應義塾大学 九州大学 癌研究会附属病院 |
| | | 子宮内膜・乳腺局所での性ステロイド合成代謝経路の解明:組織・臓器特異性を中心に プロゲステロゲンの種類による標的臓器に対する効果の質的・量的相違とその発現機構 エストロゲンの効果の臨床的再評価と選択的エストロゲン受容体調節薬の次世代HRTとしての基礎的検討—心血管系および乳腺細胞における検討— 心血管疾患のリスク低下を目的とした新しいホルモン補充療法の開発 | (座長)金山 尚裕 (座長)左近 賢人 大橋 涼太 片山 富博 刈谷 方俊 村山 敬彦 | 浜松医科大学 大阪大学病態制御外科学 袋井市民病院 愛媛大学 京都大学 埼玉医科大学 |
| 第57回 | 平成17年 | 子宮体癌の予後因子に基づいた治療戦略 | (座長)蔵本 博行 (座長)鈴木 光明 齊藤 豪 進 伸幸 園田 顕三 平井 康夫 | 北里大学 自治医科大学 札幌医科大学 慶應義塾大学 九州大学 癌研究会附属病院 |
| | | 子宮体癌の予後因子に基づいた治療戦略—細胞形態と接着分子の側面から— 新しい分子細胞生物学的予後因子の検索とその治療標準化に向けての意義 子宮体癌悪性形質の機能的特性を表現するRCAS1発現による子宮体癌治療に関する標準化の試み 子宮体癌の新規予後因子に基づく治療の個別化 | (座長)金山 尚裕 (座長)左近 賢人 大橋 涼太 片山 富博 刈谷 方俊 村山 敬彦 | 浜松医科大学 大阪大学病態制御外科学 袋井市民病院 愛媛大学 京都大学 埼玉医科大学 |
| 第57回 | 平成17年 | 肺塞栓—その予防と治療— | (座長)蔵本 博行 (座長)鈴木 光明 齊藤 豪 進 伸幸 園田 顕三 平井 康夫 | 北里大学 自治医科大学 札幌医科大学 慶應義塾大学 九州大学 癌研究会附属病院 |
| | | 新規血液凝固マーカー(ETP based APC-sr)を用いた深部静脈血栓・肺塞栓症の管理 超高速・超高感度撮像系を用いた血栓形成分子メカニズムの解明 婦人科手術患者におけるより合理的な肺血栓塞栓症予防法の確立を目指した臨床的検討 産科領域における肺血栓塞栓症の早期診断法確立と治療に関する検討 | (座長)蔵本 博行 (座長)鈴木 光明 齊藤 豪 進 伸幸 園田 顕三 平井 康夫 | 北里大学 自治医科大学 札幌医科大学 慶應義塾大学 九州大学 癌研究会附属病院 |

日本産科婦人科学会学術講演会シンポジウム 座長・演者一覧

| 回 | 年 | 主題 | 氏名 | 所属 |
|------|-------|---|--|--|
| 第58回 | 平成18年 | 妊娠と栄養・代謝 ―妊娠中の適切な栄養管理をめざして― 妊娠女性・若年女性における葉酸栄養状況とその効果に関する研究 妊娠中母体低蛋白栄養が胎児体内プログラミングに及ぼす影響とその発現メカニズム 児の成長後の生活習慣病 特に高血圧発症の予防をめざした妊婦栄養管理の基礎的検討: 栄養組成の視点から 妊娠時のインスリン抵抗性の機序と肥満・妊娠糖尿病との関連 妊娠高血圧腎症患者の内皮機能正常化を目標とした栄養管理に関する基礎および臨床的検討 妊娠期の低栄養の現状と改善への提言 | (座長)佐川 典正 (座長)金山 尚裕 石川 浩史 伊藤 茂 伊東 宏晃 杉山 隆 鈴木 佳克 瀧本 秀美 | 三重大学 浜松医科大学 横浜市立大学 順天堂大学 京都大学 三重大学 名古屋市立大学 国立保健医療科学院 |
| | | PCOSの病態生理と臨床 卵巣培養システムからみた卵巣発育機序の解明および副作用予防のための最適排卵誘発法の確立 PCOSの排卵障害ならびにインスリン抵抗性に関する研究 ―ラットモデルによる排卵障害、OHSSの研究とadiponectinからみたインスリン抵抗性の臨床研究― 多嚢胞性卵巣症候群(PCOS)の卵巣発育障害におけるインヒビン・アクチビン系の関与 | (座長)苛原 稔 (座長)水沼 英樹 安藤 一道 遠藤 俊明 藤原 敏博 | 徳島大学教授 弘前大学教授 日本赤十字社医療センター 札幌医科大学 東京大学 |
| | | 子宮頸部初期病変の管理と治療 ―標準化をめざして 子宮頸部の扁平上皮系および腺系初期病変に対する治療的円錐切除法の確立へのアプローチ コホート研究に基づくCIN/IIの管理方針と高危険群の抽出 子宮頸部初期病変に対する新しい診断システムの開発と妊孕能温存治療の適応拡大に関する研究 子宮頸部初期病変におけるヒトパピローマウイルス(HPV)感染と免疫マーカー 安全性の向上をめざした婦人科良性腫瘍に対する内視鏡手術 粘膜下筋腫に対するVirtual hysteroscopyの臨床応用 ―子宮鏡下手術を安全に行うために― 安全性を考慮した内視鏡手術の適応と研修プログラムの実践 腹腔鏡下筋腫核出術における安全な手術手技の確立とその限界 子宮筋腫・子宮腺筋症に対する腹腔鏡下腔式子宮全摘出術の安全な術式・適応の確立に関する研究 腹腔鏡を応用した単純子宮全摘術への新しいアプローチ ―標準術式確立のための術式改良と工夫― 無茎性子宮粘膜下筋腫に対する子宮鏡下手術の工夫 ―期的摘出法標準化の試み | (座長)植木 寛 (座長)小西 郁生 植木 健 沖 明典 久布白兼行 笹川 寿之 | 大阪医科大学 信州大学 大阪医科大学 筑波大学 慶應義塾大学 金沢大学 |
| | | (座長)星合 昊 (座長)石塚 文平 赤枝 朋嘉 沖 利通 北出 真理 塩田 充 廣田 穰 村上 節 | 近畿大学 聖マリアンナ医科大学 東京医科大学 鹿児島大学 順天堂大学 近畿大学 藤田保健衛生大学 東北大学 | |
| 第59回 | 平成19年 | 子宮筋腫の発育制御とその管理 I.子宮筋腫の発育とその制御 強出力集束超音波(HIFU)を用いた栄養血管閉塞による子宮筋腫の低侵襲治療 プロゲステロン受容体モジュレーターならびにGnRH antagonistによるヒト子宮筋腫細胞発育制御機構の解析 子宮筋腫における新しい細胞増殖シグナル伝達機構解析(子宮筋腫に対する子宮動脈塞栓術から分子標的療法へ) | (座長)小西 郁生 (座長)岩下 光利 市塚 清健 小原 範之 武田 卓 | 信州大学 杏林大学 昭和大学 神戸大学周産母子センター 大阪府立成人病センター |
| | | II.子宮筋腫管理の実際とその問題点 針生検による子宮筋腫管理の実際とその問題点 MRIガイド下集束超音波療法(FUS)による子宮筋腫の治療と管理 | 川村 直樹 福西 秀信 | 大阪市立総合医療センター 新須磨病院 |
| | | 多胎妊娠の予防と管理 I.多胎妊娠の予防 ARTによる多胎妊娠発生予知と移植胚数の減少に向けて 多胎妊娠を予防するための排卵誘発法の開発と評価 II.多胎妊娠に伴うリスクとその管理 双胎間輸血症候群における胎児血行動態に基づいた治療戦略 ハイリスク多胎の管理と多胎育児支援 双胎形成のメカニズムとその異常に関する分子遺伝学的検討 | (座長)岡井 崇 (座長)苛原 稔 柴原 浩章 松崎 利也 中田 雅彦 濱中 拓郎 三浦 清徳 | 昭和大学 徳島大学 自治医科大学 徳島大学 山口大学周産母子センター 大阪府立母子保健総合医療センター 長崎大学 |

日本産科婦人科学会学術講演会シンポジウム 座長・演者一覧

| 回 | 年 | 主題 | 氏名 | 所属 |
|------|-------|---------------------------------------|---|---|
| 第60回 | 平成20年 | ハイリスク妊娠・分娩の管理 | (座長)海野 信也 (座長)平松 祐司 大野 泰正 根木 玲子 長谷川 潤一 牧野 康男 | 北里大学 岡山大学 大野レディースクリニック 国立循環器病センター 昭和大学 東京女子医科大学 |
| | | 卵の発育・成熟・老化機構の解明と臨床応用 | (座長)吉村 泰典 (座長)杉野 法広 河村 和弘 高橋 俊文 浜谷 敏生 吉野 修 | 慶應義塾大学 山口大学 秋田大学 山形大学 慶應義塾大学 東京大学 |
| | | 婦人科腫瘍とエピジェネティクス-臨床へのトランスレーション- | (座長)和氣 徳夫 (座長)八重樫 伸生 赤平 純一 高井 教行 阪埜 浩司 堀内 晶子 | 九州大学 東北大学 東北大学 大分大学 慶應義塾大学 信州大学 |
| | | 産婦人科医不足の解消を目指して | (座長)水上 尚典 (座長)倉智 博久 小川 晴幾 金井 誠 金子 政時 鈴木 真 関 典子 松林 秀彦 | 北海道大学 山形大学 大阪厚生年金病院 信州大学 宮崎大学医学教育改革推進センター 亀田総合病院 岡山大学 東海大学 |
| 第61回 | 平成21年 | 産科出血と胎盤異常 | (座長)木村 正 (座長)松田 義雄 炭竈 誠二 松岡 隆 村山 敬彦 吉田 敦 | 大阪大学 東京女子医科大学 名古屋大学 昭和大学 埼玉医科大学総合周産期母子医療センター 長崎大学 |
| | | 中枢神経関連生理活性物質の生殖機能へのかかわり | (座長)倉智 博久 (座長)峯岸 敬 岩佐 武 金崎 春彦 田村 博史 | 山形大学 群馬大学 徳島赤十字病院 島根大学 山口大学 |
| | | 卵巣がんの新たな治療戦略-基礎から、そして臨床から- | (座長)杉山 徹 (座長)小林 浩 澤田健二郎 鈴木 直 那波 明宏 松村 謙臣 | 岩手医科大学 奈良県立医科大学 大阪大学 聖マリアンナ医科大学 名古屋大学 京都大学 |
| | | 新生児脳障害の減少に向けて | (座長)上妻 志郎 (座長)池田 智明 桂木 真司 千坂 泰 富松 拓治 諸隈 誠一 | 東京大学 国立循環器病センター 国立循環器病センター 東北大学 大阪大学 九州大学 |
| 第62回 | 平成22年 | 子宮内膜の機能調節とその病態 | (座長)久保田 俊郎 (座長)神崎 秀陽 内田 浩 岡田 英孝 甲賀かをり 杉原 一廣 | 東京医科歯科大学 関西医科大学 慶應義塾大学 関西医科大学 東京大学 浜松医科大学 |
| | | 婦人科癌における妊孕性温存治療(手術および薬物療法) | (座長)櫻木 範明 (座長)宇田川 康博 石岡 伸一 牛嶋 公生 奥川 馨 梶山 広明 佐藤 豊実 | 北海道大学 藤田保健衛生大学 札幌医科大学 久留米大学 九州大学 名古屋大学 筑波大学 |
| | | 流産の原因と対策 | (座長)木村 正 (座長)竹下 俊行 (演者)島田 茂樹 杉浦 真弓 中島 彰俊 福井 淳史 | 大阪大学 日本医科大学 北海道大学 名古屋市立大学 富山大学 弘前大学 |
| 第63回 | 平成23年 | 子宮体癌治療戦略の新展開 | (座長)吉川 裕之 (座長)大道 正英 津田 浩史 藤堂 幸治 新倉 仁 渡部 洋 | 筑波大学 大阪医科大学 慶應義塾大学 北海道がんセンター 東北大学 近畿大学 |
| | | 子宮体癌治療戦略の新展開 | | |

日本産科婦人科学会学術講演会シンポジウム 座長・演者一覧

| 回 | 年 | 主題 | 氏名 | 所属 |
|------|-------|---|--|--|
| 第64回 | 平成24年 | 妊娠とインスリン抵抗性 | (座長) 齋藤 滋 (座長) 工藤 美樹 梅川 孝 増山 寿 宮越 敬 和田 努 | 富山大学 広島大学 三重大学 岡山大学 慶應義塾大学 富山大学 |
| | | 欧米化した食生活が母体ならびに次世代のインスリン抵抗性に及ぼす影響—胎児プログラミングからみた耐糖能異常発症機序の解析 妊娠中のアディポサイトカインとインスリン抵抗性—耐糖能異常、妊娠高血圧症候群の病態への関与と新たな治療標的の検討— 膵β細胞機能に着目したmetabolic phenotypeの検討—妊娠糖尿病の病態解明をめざして— エストロゲン・プロゲステロンによるインスリン抵抗性 | (座長) 堂地 勉 (座長) 石河 修 尾林 聰 古山 将康 樋口 毅 平池 修 | 鹿児島大学 大阪市立大学 東京医科歯科大学 大阪市立大学 弘前大学 東京大学 |
| 第65回 | 平成25年 | 中高年に対する女性医学の展開 | (座長) 青木 大輔 (座長) 片淵 秀隆 織田 克利 柴田 清住 中山健太郎 馬淵 誠士 | 慶應義塾大学 熊本大学 東京大学 名古屋大学 島根大学 大阪大学 |
| | | 婦人科癌の浸潤・転移機構の解明と臨床応用 | (座長) 水上 尚典 (座長) 山本 樹生 大口 昭英 小出 馨子 成瀬 勝彦 松原 圭一 森川 守 | 北海道大学 日本大学 自治医科大学 昭和大学 奈良県立医科大学 愛媛大学 北海道大学 |
| 第66回 | 平成26年 | 多嚢胞性卵巣症候群(PCOS)の病因・病態と管理 | (座長) 藤森 敬也 (座長) 板倉 敦夫 大槻 克文 幸村友 季子 永松 健 米田 哲 | 徳島大学 京都府立医科大学 名古屋大学 新潟市民病院 札幌医科大学 徳島大学 |
| | | 妊娠高血圧症候群の基礎と臨床—予防・治療の新戦略に向けて | (座長) 藤森 敬也 (座長) 板倉 敦夫 大槻 克文 幸村友 季子 永松 健 米田 哲 | 福島県立医科大学 順天堂大学 昭和大学 浜松医科大学 東京大学 富山大学 |
| 第67回 | 平成27年 | 子宮内膜症の病因・病態解明と治療戦略 | (座長) 岡本 愛光 (座長) 加藤 聖子 板持 広明 寺井 義人 濱西 潤三 本原 剛志 | 東京慈恵会医科大学 九州大学 鳥取大学 大阪医科大学 京都大学 熊本大学 |
| | | 難治性卵巣癌の克服を目指して | (座長) 原田 省 (座長) 大須賀 穰 カーン カレク 奈須 家栄 平田 哲也 前田 長正 | 鳥取大学 東京大学 長崎大学 大分大学 東京大学 高知大学 |
| 第68回 | 平成28年 | 子宮頸部腫瘍の病態に関する新知見—診断・治療法の開発に向けて— | (座長) 杉野 法広 (座長) 檜原 久司 折坂 誠 河野 康志 岸 裕司 前川 亮 | 山口大学 大分大学 福井大学 大分大学 群馬大学 山口大学 |
| | | 子宮内環境からみた胎児well-being評価法の検討 | (座長) 榎本 隆之 (座長) 横山 正俊 長阪 一憲 松本 光司 馬淵 誠士 村上 明弘 | 新潟大学 佐賀大学 東京大学 筑波大学 大阪大学 山口大学 |
| 第69回 | 平成29年 | 子宮悪性腫瘍に対する低侵襲手術の確立に向けて | (座長) 左合 治彦 (座長) 鮫島 浩 小松 篤史 仲村 将光 藤田 恭之 牧野真太郎 | 国立成育医療研究センター 宮崎大学 東京大学 昭和大学 九州大学 順天堂大学 |
| | | 子宮頸癌におけるHPVウイルス発症メカニズムをターゲットにした発症予知バイオマーカーと治療薬開発に関する研究 | (座長) 万代 昌紀 (座長) 三上 幹男 片岡 史夫 金尾 祐之 小林 栄仁 矢幡 秀昭 | 近畿大学 東海大学 慶應義塾大学 がん研究会 有明病院 大阪大学 九州大学 |
| 第70回 | 平成30年 | 周産期における炎症: その生理と病態 | (座長) 金山 尚裕 (座長) 下屋浩一郎 入山 高行 小谷 友美 田村 直顕 三好 博史 | 浜松医科大学 川崎医科大学 東京大学 名古屋大学 浜松医科大学 広島大学 |
| | | 生殖医学の最先端: 不妊症治療におけるブレイクスルーを目指して | (座長) 村上 節 (座長) 藤原 浩 木須 伊織 立花 真仁 廣田 泰 山田 満穂 河村 和弘 | 滋賀医科大学 金沢大学 慶應義塾大学 東北大学 東京大学 慶應義塾大学 聖マリアンナ医科大学 |

日本産科婦人科学会学術講演会シンポジウム 座長・演者一覧

| 回 | 年 | 主題 | 氏名 | 所属 |
|------|-------|---|---|--|
| 第70回 | 平成30年 | 婦人科がん治療戦略としての個別化医療の展開～基礎から臨床へ～ 癌幹細胞の個別化とそれに対応した個別化医療の開発～子宮頸癌を中心に 卵巣がんの臨床的特徴をバイオマーカーとした新規治療標的の大規模探索 高リスク子宮体癌、特に漿液性癌に対する新規治療法開発に向けた基礎研究 婦人科遺伝性腫瘍およびがんゲノム異常の解析とゲノム医療実用化に向けた取り組み | (座長)京 哲 (座長)永瀬 智 足立 克之 豊島 将文 馬場 長 平沢 晃 | 島根大学 山形大学 東京大学 東北大学 京都大学 慶應義塾大学 |
| | | 生殖・周産期分野の前方視的研究から得られた最新の知見と先制医療への展望 細菌性膣症、歯周病を標的とした多角的な早産予防対策の成果 妊婦・新生児スクリーニング前向き研究に基づく母子感染の先制医療 胎児の発達に影響を与える環境要因と病態の解明 一周産期メンタルヘルスに着目して－ 妊娠期の環境が周産期予後・次世代に与える影響に関する研究 | (座長)山田 秀人 (座長)関沢 明彦 大場 隆 谷村 憲司 西郡 秀和 諸隈 誠一 | 神戸大学 昭和大学 熊本大学 神戸大学 東北大学 九州大学 |